

豚流行性下痢(PED)の侵入防止対策の徹底を！

PEDの新シーズンに入りました！

PEDの発生は全国的にみると落ち着いてきましたが、新シーズン()に入り、愛知、宮崎に続き、関東では茨城県で発生が見られています。

養豚農家・関係者の皆さまにおかれましては、引き続き本病の侵入に対し最大限の注意を払いましょう。

PEDの活動期(シーズン)を便宜的に9月～翌年8月末までとしています。

農場におけるPED侵入防止対策の徹底をお願いします！

PED侵入防止は各農場での確実な実施が最も重要です。つぎの対策を参考に防疫対策の徹底をお願いします。

対策1：出荷、死亡豚の搬出、飼料・物資等に係る車両について

- ✓ 動力噴霧器等による車両のタイヤや車体の洗浄・消毒の徹底
- ✓ 車両消毒の際、足下マットやハンドル等運転席周りの消毒の実施

対策2：人・農場出入り者について

- ✓ 農場出入り者に衛生対策への協力要請と消毒状況の確認の励行
- ✓ 農場内における専用の作業着と専用の作業靴の使用

対策3：野鳥・野生動物、その他について

- ✓ 定期的な場内消毒と給餌・給水設備に野生動物・野鳥等の排せつ物が混入しないように管理
- ✓ 定期的なネズミの駆除



本病のまん延防止及び損耗防止のためには早期発見が重要です。異常(水様性下痢、嘔吐等)が見られた場合には、直ちに家畜保健衛生所まで御連絡ください。

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345
TEL : 0463-58-0152 FAX : 0463-58-5679

